

6月26日（木）時間

六年生がおもしろい体験をしました。

「**一分間**をどう感じるか」です。

始めに「**何もしない**一分間」をすごしま

した。次に、「先生の**似顔絵**を描く活動で

一分間を過ごしました。2つの活動を終えた六年生は、おもしろい感想を言ってくれました。

「**何もしない**一分間は、**3分間以上**に感じた」

「**似顔絵**を描いた一分間は、**15秒**くらいに感じた」

おもしろいですね。この体験をなぜ行ったかという、**国語**の授業で、**すばらしい「？」**を出してくれたからです。

『心の時間が早くなったり遅くなったりすると、どれくらい時計の時間と**ずれるの**だろう？』

『楽しいときとつまらないときの、心の時間の**違い**は、どれくらいなのだろう？』

さすが扇小学校の六年生です。扇小学校では、「分かりました!」「できました!」よりも、「**どうして**だろう?」「**なぜ**だろう?」と、皆さんが考えてくれることを強く願っています。

「**！**」よりも「**？**」を**大事**にしたいです。 村越 新

